

2022 年春学期/マーセッドカレッジ 帰国生アンケート

※注意※ ここで記載されているアンケート回答は**全て個人の主観によるもの**であり、あくまで『参考情報』としてみなさんに開示しています。**正しい情報とは限りません**ので、その点について了承した上で留学準備に活用してください。

1. 授業について

授業の形態や進め方はどんなものでしたか。

日本人が TOEFL450 点取るための授業

TOEFL450 点を狙うための授業

TOEFL のプレテストを受けて、その解説を軸に TOEFL 対策をする授業が多かった。ほかにもエッセイを書いて発表をしたりプレゼンをしたり人前に立つことが多かった。

クラス人数、日本人と留学生比率、留学生の出身国などについて教えてください。

ほとんど日本人

20 人弱で 1 人以外日本人

クラスの人数は約 15 人、クラスのほとんどが日本人で 1 人だけ中国人の留学生がいた。

クラスの雰囲気はどんなものでしたか。

自分から話さないと好まれない

前に出て発表することが多かった

日本の授業と違って挙手性ではなく、思いついた人から自由にどんどん発言をしていくように感じた。日本で授業を受けるより積極性が大切だと思った。

授業の中で取り上げられたトピックで印象に残っているものは何ですか。

アメリカは自分達の国の歴史が大好きなこと

日本文化を教えるために小学校に行ってプレゼンをしたこと

アメリカの州を一つ選んで、その有名なものや出身有名人など関連のあるものを調べ、プレゼンをしたこと。

授業を受けるにあたって工夫していたこと、努力していたことはなんですか。

知らないイディオムをノートに書く

予習や復習をするようにしていた

授業後に先生やアドバイザーのような現地学生がライブラリーにいるので、わからないことを聞きに行ったり、ホームステイ先の自室で予習・復習をしたりした。

2. 滞在先・自由時間の過ごし方について

ルームメイトはいましたか。

1 人 (3 人)

ルームメイトはどこの国の人でしたか。

日本

通学手段	通学時間	主に食事はどこでとっていましたか。
自転車 (3人)	0~15分(3人)	ホームステイ先

部屋に用意してあったものは何ですか。	自分で用意したものは何ですか。
ベッドと机	その他全部
洗濯かご、ハンガー	シャンプー・リンス、ノート
机・収納・ベット	ドライヤー・シャンプーなどの消耗品・自転車

ホームステイ生活をする上で、日本と違って戸惑ったこと、驚いたこと。
エアコンが異常に寒い
ご飯の時間帯
ご飯の量

ホームステイ生活を快適に過ごすためのアドバイスをお願いします。
嫌な顔されると思わず自分が思っていることを伝える
ホームステイではホストファミリーとなるべくコミュニケーションを取るようになる
積極的にホストファミリーと会話すること

パソコンは持参しましたか	携帯電話	インターネットは部屋から接続可能でしたか。	その際に費用はかかりましたか。
はい (3人)	日本から SIM カードを持参(3人)	ワイヤレスで可能 (1人) LAN ケーブル/ワイヤレス共に可能(1人) 不可能 (1人)	いいえ(3人)

大学主催のプログラム/イベント/ボランティア/サークルなど。	学内/学校近辺でよく利用した施設やお店など
ライブラリーで勉強。	田舎なので行くところが限られています
現地の友達と出かける	図書館、スーパー
授業体験(ソフトボール)・Field Trip	In-Shape(ジム)

3. 留学前準備について

留学前に取り組んだ準備
4ヶ月後の自分を想像する
ドラマなどを見て英語に触れておく
単語を覚える・ホームステイ先に持っていくお土産を準備する

留学前にしておけばよかったと思う準備
話す練習

スピーキングの練習
スラング表現の知識をつける

日本から持って行って役に立ったもの、または喜ばれたもの
白ごはん
ホストファミリーに渡すものだけでなく、ともだちができた場合に渡すお土産を持っていけばよかったと思った
インスタントご飯

日本から持っていく必要のなかったもの
英語の単語帳
厚手の服

日本から持参すればよかったと思ったもの
特になし
水筒・日本の食材

4. 留学費用について

お金をどのように準備しましたか。	日本円でいくらぐらい準備しましたか。
クレカ 2 枚とアメリカドル 50,000 円分ほど	クレカ上限 10 万を 2 枚とアメリカドル 50,000 円分
現金とクレジット	クレジット上限なし、現金 10 万
現金約 500 ドル・クレジットカード	現金約 1 万円

現地を支払った住居費と食費を教えてください。	テキスト代と通学費はそれぞれいくらぐらいかかりましたか。
800 ドルくらい月々	存じていません
月 800 ドル	テキストは費用に含まれていて、通学は自転車だったので費用なし
払っていない	・テキスト代は無し・通学用自転車を購入するのに約 3 万円

旅行(大学主催以外)をした場合の期間、費用、行先、手配方法など
アメリカの場合今円安がすごいからどこ行くにも相当金がかかると思います。何泊もすると合計数十万円はかかると思います
4-5 日間、ネットで事前に行きたい場所を調べるか、現地の友達におすすめの場所を聞く、すべてインターネットから手配する
4 泊 5 日 LA 旅行 費用:約 10 万円 手配方法:自分でネット検索

その他旅行や買い物など個人的費用は何にいくらぐらいかかりましたか。
合計 60 万くらいは使いました
分からない
・旅行 2 回(約 20 万)・外食・お土産の購入その他諸々(約 20 万)

5. 学習面について

語学力・コミュニケーション能力の自己分析

人と話すことは好きなのですが日本語じゃない相手詰まりになるところがある

行く前よりも自信をもってコミュニケーションを取ることができるようになった

・英語を聞き取る耳ができた・自分の意思是伝えられるようになった・TOEFL のスコアが約 50 上がった

留学前の目標とその達成度

留学前と行ってる時ではやはり変わってくるもので人生経験としては 100 点です

・留学前目標: TOEFL のスコアを上げる・達成度: 約 50 上がったので達成感はあるが、もう少し頑張りたかった

留学を通しての成長ポイント

どのシチュエーションになっても折れない心

自己判断する力や自分の意見を言うこと

語学力のほかに環境適応能力が身についたと思う

留学前/留学中/留学後の語学学習に対するモチベーションの変化

モチベーションはずっと高いままでしたけど日本食が恋しくなります必ず

留学前は不安だったが数週間後には少しずつ慣れてきて自信がついた。今は英語で会話する友達がいるので継続して勉強したいと思う。

留学中に一度心が折れかけたが、分かるようになるにつれモチベーションも上がっていった

留学中 100%力を振り絞った瞬間

パワポ作成で英語の原稿丸暗記の発表時

TOEFL のテスト

1 人で LA に旅行へ行ったとき

留学先大学の良かった点

家から近かったこと

大学内にパントリーがあって一日に一度ドリンクと食べ物一つ無料でもらえるのがよかった。

先生・生徒とも優しい人が多く、困ったことがあると必ず助けてくれたので不安なく過ごすことができた